

東海道さんさくウォーク・レポート

三嶋大社コース

旧東海道に刻まれた歴史や文化を再発見する「東海道さんさくウォーク」は、中部建設協会が発行してきた「東海道さんさくマップ」を利用して、旧東海道各地を徒歩ウォーキングで体感するとともに、道中にある一里塚、陣屋などの旧跡、当時の人々の暮らしなどをガイドの案内を通じて学習する企画です。

三嶋大社の門前町「三嶋宿」と「水」をテーマに、JR東海・三島駅から西へ、あいにくの雨にも水位の変わらない源兵衛川(写真)など、市内各所にある湧水からの川を「さんさく」しながら旧東海道を沿津宿に向け約10kmの「ウォーク」を実施しました。

三嶋宿は三嶋大社を始め伊豆に流されていた頼朝公に由来することが多く、江戸時代よりも鎌倉時代の史跡が多く存在し、歴史の深さを感じさせる旧東海道でした。

実施日 平成21年3月14日(土) 9時30分～14時30分

場所 旧東海道 三嶋～沿津

参加者 11名(ガイド2名)

歩いたところ

三島駅(集合) → 三嶋大社 → 問屋場 → 円明寺 → 源兵衛川 → 時の鐘
→ 千貫樋 → 伏見一里塚 → 柿田川湧水 → 対面石 → 亀鶴姫の碑 → 平作地蔵 → 沼津城社(解散)

柿田川公園での参加者



源兵衛川のほとりを歩く



担当 (社)中部建設協会 東海道さんさくウォーク係